

平成24年1月18日経営協議会議事要旨

本部棟大会議室

午後4時00分～5時40分

議長 総長
岩田, 岡村, 岸, 工藤 郷, 斎藤, 佐々木, 佃, 牧野, 梶田, 三村, フェルドマン委員
清水, 佐藤, 松本, 前田, 武藤, 江川, 磯田, 岡村委員
本部 杉山, 尾越, 宮川, 中塚, 苫米地, 鈴木各副理事
石黒監事
富田, 先崎代糸井, 根岸, 若井各部長, 田畑部長事務代理, 大星総合企画部副部長
吉井, 伊藤, 加藤, 下大田, 小野寺, 瀧田各課長

総長から、委員の交代について、紹介があった。

平成23年1月24日経営協議会議事要旨（案）は、確認の上、原案どおり承認された。

1 学内行事等（資料2）

総長から、前回経営協議会以降の学内行事等について、資料2のとおり報告があった。

2 中期計画の変更（資料3）

佐藤理事から、資料3に基づき、重要な財産の譲渡及び学生収容定員の変更を行うものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

3 平成23事業年度の業務運営に関する計画の変更（資料4）

佐藤理事から、資料4に基づき、平成23年度第3号補正予算の内示を受け、平成23年度年度計画を変更するものである旨説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

4 平成24年度政府予算案の内示（資料5）

前田理事から、資料5に基づき、文部科学省から内示された平成24年度予算（案）の国立大学法人全体及び本学の概要、競争的資金等並びに平成24年度の施設整備の実施予定事業について報告があった。

5 入学時期の在り方（資料冊子）

清水理事から、「将来の入学時期の在り方について」（中間まとめ）に基づき、報告があった。

6 寄附金及び寄附物品等の受納（資料6）

松本理事から、平成23年度10月分の寄附金及び寄附物品等の受納について、資料6のとおり報告があった。

7 寄付講座等の設置等（資料7）

松本理事から、寄付講座の更新2件、寄付講座の変更1件、寄付研究部門の設置1件について、資料7のとおり報告があった。

8 社会連携講座等の設置等（資料8）

松本理事から、社会連携研究部門の設置1件について、資料8のとおり報告があった。

9 東日本大震災に関する救援・復興支援活動（資料9）

武藤理事から、本学における東日本大震災に関する救援・復興支援活動の対応について、資料9のとおり報告があった。

10 その他

(1) 平成24年度開催日程（資料10）

前田理事から、平成24年度開催日程（案）について、資料10のとおり説明があった。

以上

経営協議会学外委員からの提言への対応
 (平成23年9月～平成24年1月分)

テーマ	開催日	提案・御意見等
東大病院の経営について	23.9.14	<ul style="list-style-type: none"> ○委員会、会議数が多いことについて、今後 IT 等のツールを活用し会議数を削減することを検討。 ○病院長の任期が短いのではないか。他の部局長任期についても併せて要検討。
「行動シナリオ」進捗状況の報告	23.11.24	<ul style="list-style-type: none"> ○女性の幹部職員比率を高めるための方策。 ワークライフバランスのとれた職場作り・意識改革。
世界大学ランキング		<ul style="list-style-type: none"> ○英語での情報発信強化。
入学時期の在り方	24.1.18	<ul style="list-style-type: none"> ○企業ではグローバル人材を欲しており、大いに改革を進めてほしい。 ○研究推進の観点から優秀なアジア等の学生を獲得していく上でも重要。 ○自ら判断し、行動する人間を育てるため、ギャップタームは重要。 ○ギャップタームの活動の評価方法も考えるべき。 ○学生への奨学金の充実を図るべき。